

2023年12月期 第2四半期決算短信[日本基準](連結)

2023年8月9日

上場会社名 株式会社 共和電業

上場取引所

東

コード番号 6853 URL https:/

URL https://www.kyowa-ei.com/

代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)田中義一

問合せ先責任者(役職名)取締役上席執行役員経営管理本部長 (氏名)高野二三夫 TEL 042-489-7215

四半期報告書提出予定日 2023年8月9日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2023年12月期第2四半期の連結業績(2023年1月1日~2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第2四半期	6,953	2.5	487	21.5	552	9.4	459	28.5
2022年12月期第2四半期	6,784	2.9	401	12.4	504	6.8	357	6.5

(注)包括利益 2023年12月期第2四半期 724百万円 (132.8%) 2022年12月期第2四半期 311百万円 (40.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円銭	円 銭
2023年12月期第2四半期	16.78	
2022年12月期第2四半期	12.94	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年12月期第2四半期	24,853	17,443	69.6	630.92
2022年12月期	24,207	17,053	69.9	618.97

(参考)自己資本 2023年12月期第2四半期 17,287百万円 2022年12月期 16,922百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭	
2022年12月期				13.00	13.00	
2023年12月期						
2023年12月期(予想)				13.00	13.00	

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年12月期の連結業績予想(2023年1月1日~2023年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上	高	営業和	引益	経常和	引益	親会社株主 当期純		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	15,000	8.5	1,000	54.7	1,050	39.3	750	30.1	27.41

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無 以外の会計方針の変更 : 無 会計上の見積りの変更 : 無 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

2023年12月期2Q	27,775,900 株	2022年12月期	28,058,800 株
2023年12月期2Q	375,799 株	2022年12月期	719,759 株
2023年12月期2Q	27,365,210 株	2022年12月期2Q	27,621,942 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

・ 業績予想につきましては、現時点で入手された情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって上記予想と異なる場合があります。業績に関する事項につきましては、添付資料3ページ「1.当四半期決算に関する定性情報(3)連結業績予想などの将来予想情報に関する説明」をご参照ください。

(決算補足説明資料の入手方法について)

当社は、2023年9月8日(金)に機関投資家およびアナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。この説明会で配布した資料は、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1.当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルスの5類移行やインバウンド需要の回復等経済活動が正常化に向かいつつある一方、ウクライナ情勢長期化に伴う原材料価格高騰や長期化した円安基調に伴う諸物価の高騰、供給網の制約等、依然として先行きが不透明な状況が続いております。

当社ユーザーにおきましては、生産活動正常化に伴い設備投資が増加しつつも、投資の繰延べの動きが一部見られる等、企業により景況感はまだら模様となっております。

このような事業環境のなか、当社は新中期経営計画の2年目として、全社員の意識改革とお客様視点に立ったものづくりの原点に立ち返り、各種重点取組施策の確実な実行により、新たな成長に向けた土台づくりを推進しております。

当第2四半期連結累計期間における受注高は、積極的な提案活動により引合件数が増加し、特注品およびシステム製品の受注増につながった一方で、汎用品を中心に電子部品の入手困難に伴う成約遅れが継続し、7,525百万円と前年同期に比べ0.3%の減少となりました。売上高は、特注品およびシステム製品の売上増ならびに海外販売子会社の売上増が寄与し、6,953百万円と前年同期に比べ2.5%の増収となりました。また、受注残高は汎用品を中心に前年同期に比べ12.9%増加いたしました。

利益につきましては、売上高増収により、営業利益は487百万円と前年同期に比べ21.5%、経常利益は552百万円と前年同期に比べ9.4%、それぞれ増益となりました。また、投資有価証券売却益を特別利益として計上したことにより、親会社株主に帰属する四半期純利益は459百万円と前年同期に比べ28.5%の増益となりました。

セグメント別の状況は、次のとおりであります。

①計測機器セグメント

汎用品については、測定器関連機器の売上高は、大口案件の売上が集中したことにより817百万円と前年同期に比べ2.7%増加した一方で、センサ関連機器において、特定ユーザー向けの大口案件が減少したことにより、売上高は1,984百万円と前年同期に比べ1.2%の減収となりました。

特注品関連機器(特定顧客向け製品)は、エネルギー分野向けの大口案件のほか、工業計測分野が堅調に推移し、 売上高は995百万円と前年同期に比べ7.0%の増収となりました。

システム製品関連機器は、ダム関連機器が継続して堅調に推移するとともに、工業計測分野での大口案件寄与により、売上高は1,353百万円と前年同期に比べ2.0%の増収となりました。

保守・修理部門は総じて堅調に推移し、売上高は501百万円と前年同期に比べ7.0%の増収となりました。

以上その他を含め、計測機器セグメントは、売上高が6,362百万円と前年同期に比べ2.2%の増収となりました。 また、セグメント利益(売上総利益)は2,454百万円と前年同期に比べ4.1%の増益となりました。

②コンサルティングセグメント

コンサルティングセグメントは各種計測業務が堅調に推移し、売上高は590百万円と前年同期に比べ6.1%の増収となりました。また、セグメント利益(売上総利益)は242百万円と前年同期に比べ14.8%の増益となりました。

a. セグメント別受注状況

(単位:千円)

						(十一元・111)	
項目	前第2四半期連結累計期間 自 2022年1月1日 至 2022年6月30日		自 2023年	連結累計期間 F 1 月 1 日 F 6 月30日	比較増減		
	受注高	受注残高	受注高	受注残高	受注高	受注残高	
計測機器	6, 898, 498	4, 948, 527	6, 910, 801	5, 680, 495	12, 303	731, 968	
コンサルティング	645, 991	407, 619	614, 725	366, 227	△31, 266	△41, 392	
合計	7, 544, 489	5, 356, 146	7, 525, 527	6, 046, 723	△18, 962	690, 577	

b. セグメント別売上状況

(単位:千円)

項目	前第2四半期連結累計期間 自 2022年1月1日 至 2022年6月30日		自 2023年	連結累計期間 F1月1日 F6月30日	比較増減		
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	
計測機器	6, 227, 445	91.8%	6, 362, 587	91.5%	135, 142	2. 2%	
コンサルティング	556, 862	8.2%	590, 552	8.5%	33, 690	6.0%	
合計	6, 784, 307	100.0%	6, 953, 139	100.0%	168, 832	2. 5%	

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産の部)

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は24,853百万円となり、前連結会計年度末に比べ646百万円の増加となりました。

流動資産は17,261百万円となり、前連結会計年度末に比べ486百万円の増加となりました。その主な要因は、受取手形、売掛金及び契約資産が454百万円減少した一方で、現金及び預金が384百万円、棚卸資産が530百万円それぞれ増加したことによるものであります。

固定資産は7,592百万円となり、前連結会計年度末に比べ160百万円の増加となりました。その主な要因は、有形固定資産が33百万円減少した一方で、無形固定資産が93百万円、投資その他の資産が99百万円それぞれ増加したことによるものであります。

(負債の部)

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は7,410百万円となり、前連結会計年度末に比べ257百万円の増加となりました。

流動負債は5,362百万円となり、前連結会計年度末に比べ237百万円の増加となりました。その主な要因は、支払 手形及び買掛金が37百万円、流動負債その他が196百万円それぞれ増加したことによるものであります。

固定負債は2,048百万円となり、前連結会計年度末に比べ19百万円の増加となりました。

(純資産の部)

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は17,443百万円となり、前連結会計年度末に比べ389百万円の増加となりました。その主な要因は、株主資本が124百万円、その他有価証券評価差額金が196百万円増加したことによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フローにつきましては、税金等調整前四半期純利益691百万円、減価償却費242百万円、売上債権の減少467百万円等の資金流入に対し、棚卸資産の増加523百万円、法人税等の支払167百万円等の資金流入(前年同四半期は978百万円の資金流入)となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローにつきましては、投資有価証券の売却による収入215百万円等の資金流入に対し、定期預金の増加139百万円、固定資産の取得による支出271百万円等の資金流出があり、全体では178百万円の資金流出(前年同四半期は96百万円の資金流出)となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローにつきましては、配当金の支払352百万円等により、全体では384百万円の資金流出(前年同四半期は323百万円の資金流出)となりました。

以上の結果、現金及び現金同等物の当第2四半期連結会計期間末残高は、前連結会計年度末と比べ245百万円増加 し、7,599百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、当第2四半期連結累計期間の実績等をふまえ、2023年2月10日の決算短信にて公表いたしました業績予想を修正し、配当予想につきましては、現時点においては据え置くこといたしました。詳細につきましては、本日公表の「第2四半期連結業績予想数値と実績数値との差異、通期連結業績予想の修正および配当予想の据え置きに関するお知らせ」をご参照下さい。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

	前連結会計年度	当第2四半期連結会計期間
	(2022年12月31日)	(2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6, 704, 293	7, 089, 18
受取手形、売掛金及び契約資産	4, 419, 348	3, 964, 45
有価証券	1,000,000	1, 000, 00
商品及び製品	1, 198, 584	1, 210, 83
仕掛品	1, 447, 169	1, 674, 37
未成工事支出金	90, 891	45, 00
原材料及び貯蔵品	1, 826, 195	2, 163, 37
その他	88, 934	114, 27
貸倒引当金	△730	△11
流動資産合計	16, 774, 687	17, 261, 38
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2, 557, 344	2, 474, 47
その他(純額)	2, 020, 442	2,070,26
有形固定資産合計	4, 577, 787	4, 544, 74
無形固定資産	190, 793	284, 37
投資その他の資産		
その他	2, 663, 801	2, 763, 54
貸倒引当金	_	\triangle
投資その他の資産合計	2, 663, 801	2, 763, 49
固定資産合計	7, 432, 382	7, 592, 61
資産合計	24, 207, 069	24, 853, 99
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1, 573, 374	1, 611, 34
短期借入金	1,600,000	1,600,00
1年内返済予定の長期借入金	16, 668	15, 2'
未払法人税等	133, 302	145, 97
賞与引当金	198, 790	198, 83
役員賞与引当金	22, 880	15, 50
執行役員賞与引当金	3,000	2, 50
その他	1, 576, 775	1, 772, 99
流動負債合計	5, 124, 791	5, 362, 40
固定負債		
長期借入金	27,776	19, 44
役員退職慰労引当金	126, 978	11, 95
執行役員退職慰労引当金	17, 077	<u> </u>
退職給付に係る負債	1, 636, 662	1, 634, 17
資産除去債務	70, 358	70, 53
その他	149, 896	312, 04
固定負債合計	2, 028, 749	2, 048, 14
負債合計	7, 153, 540	7, 410, 54

(単	壮		7	_	Ш	1
1 =	11/	-	\neg		ш	,

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1, 723, 992	1, 723, 992
資本剰余金	1, 854, 080	1, 759, 161
利益剰余金	13, 032, 453	13, 128, 527
自己株式	△258, 566	△135, 016
株主資本合計	16, 351, 960	16, 476, 663
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	551, 937	748, 935
為替換算調整勘定	144, 141	189, 375
退職給付に係る調整累計額	△125, 922	△127, 675
その他の包括利益累計額合計	570, 156	810, 635
非支配株主持分	131, 411	156, 148
純資産合計	17, 053, 528	17, 443, 447
負債純資産合計	24, 207, 069	24, 853, 996

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

		(単位:千円)
	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
売上高	6, 784, 307	6, 953, 139
売上原価	4, 215, 451	4, 256, 394
売上総利益	2, 568, 856	2, 696, 744
販売費及び一般管理費	2, 167, 702	2, 209, 406
営業利益	401, 154	487, 338
営業外収益		
受取利息	1, 708	1, 057
受取配当金	32, 541	32, 875
為替差益	45, 601	22, 428
その他	34, 121	20, 354
営業外収益合計	113, 973	76, 715
営業外費用		
支払利息	4, 847	5, 173
コミットメントフィー	2, 287	2, 287
その他	3, 016	4, 392
営業外費用合計	10, 151	11, 853
経常利益	504, 977	552, 200
特別利益		
投資有価証券売却益	17, 464	128, 640
固定資産売却益	6, 215	11, 102
特別利益合計	23, 680	139, 742
税金等調整前四半期純利益	528, 657	691, 942
法人税、住民税及び事業税	164, 878	177, 954
法人税等調整額	5, 333	39, 971
法人税等合計	170, 211	217, 925
四半期純利益	358, 446	474, 016
非支配株主に帰属する四半期純利益	1, 049	14, 910
親会社株主に帰属する四半期純利益	357, 396	459, 106

四半期連結包括利益計算書 第2四半期連結累計期間

		(単位:千円)
	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	358, 446	474, 016
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△126, 585	196, 997
為替換算調整勘定	97, 329	55, 060
退職給付に係る調整額	△18, 015	△1,753
その他の包括利益合計	△47, 271	250, 305
四半期包括利益	311, 174	724, 322
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	296, 734	699, 585
非支配株主に係る四半期包括利益	14, 439	24, 736

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)	(単位:千円) 当第2四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	528, 657	691, 942
減価償却費	267, 113	242, 449
投資有価証券売却損益(△は益)	\triangle 17, 464	△128, 640
有形固定資産売却損益(△は益)	△6, 215	△11, 102
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△160	△585
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△61	4, 793
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△98, 393	△33, 892
賞与引当金の増減額 (△は減少)	5, 267	24
執行役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△3,000	△500
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△8, 750	△7, 380
執行役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△8, 491	\triangle 17, 077
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	14, 335	△115, 027
株式報酬費用	_	5, 251
受取利息及び受取配当金	△34, 250	△33, 932
支払利息	4, 847	5, 173
売上債権の増減額 (△は増加)	935, 813	467, 741
棚卸資産の増減額(△は増加)	△537, 534	△523, 378
仕入債務の増減額 (△は減少)	131, 947	35, 124
その他	△60, 990	313, 163
小計	1, 112, 673	894, 148
利息及び配当金の受取額	34, 365	33, 910
利息の支払額	△5, 293	△5, 222
法人税等の支払額	△163, 024	△167, 051
営業活動によるキャッシュ・フロー	978, 720	755, 784
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の売却による収入	32, 223	215, 919
定期預金の増減額 (△は増加)	6, 120	△139, 580
有形固定資産の取得による支出	△93, 215	△159, 943
有形固定資産の売却による収入	21, 040	15, 000
無形固定資産の取得による支出	△54, 698	△111, 389
その他	△8, 081	1, 390
投資活動によるキャッシュ・フロー	△96, 611	△178, 603
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	-	△9, 723
配当金の支払額	△302, 491	△352, 483
その他	△21, 414	△22, 077
財務活動によるキャッシュ・フロー	△323, 906	△384, 283
現金及び現金同等物に係る換算差額	117, 078	52, 414
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	675, 281	245, 312
現金及び現金同等物の期首残高	7, 329, 733	7, 354, 293
現金及び現金同等物の四半期末残高	8, 005, 014	7, 599, 606

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(セグメント情報等)

- I. 前第2四半期連結累計期間(自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)
- 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			∃田 車か 岁 石	四半期連結
	計測機器	コンサル ティング	計	調整額	損益計算書 計上額
売上高					
外部顧客への売上高	6, 227, 445	556, 862	6, 784, 307	_	6, 784, 307
セグメント間の内部 売上高又は振替高	_	_	_	_	_
∄ +	6, 227, 445	556, 862	6, 784, 307	_	6, 784, 307
セグメント利益	2, 357, 484	211, 371	2, 568, 856	_	2, 568, 856

- (注)セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の売上総利益の金額と一致しております。
- 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報該当事項はありません。
- Ⅱ. 当第1四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
- 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		細軟姫	四半期連結	
	計測機器	コンサル ティング	計	調整額	損益計算書 計上額
売上高					
外部顧客への売上高	6, 362, 587	590, 552	6, 953, 139	_	6, 953, 139
セグメント間の内部 売上高又は振替高	_	_	_	_	_
計	6, 362, 587	590, 552	6, 953, 139	_	6, 953, 139
セグメント利益	2, 454, 022	242, 722	2, 696, 744	_	2, 696, 744

(注)セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の売上総利益の金額と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報 該当事項はありません。